

路線バス(乗合バス)の上限運賃改定の認可申請について

西肥自動車株式会社(本社:長崎県佐世保市、代表取締役:山口 健二)では、本日(2024年3月26日)、国土交通省九州運輸局に一般乗合旅客自動車運送事業の上限運賃改定認可申請を行いました。

申請理由および申請概要等は以下のとおりです。

ご利用のお客様におかれましては、何卒事情をご賢察のうえ、ご理解賜りますようお願い致します。

1. 申請理由

当社は、2016年4月の前回改定以降、『安全はすべてに優先する』のスローガンのもと、お客様を目的地まで「安全」かつ「快適」に輸送することを最大の使命として、運転士への安全教育やバス車両の更新、2019年3月佐世保市内バス運行体制一体化実施による定期券の共通利用および競合路線の効率化、また、全国共通交通系ICカード「nimoca」やバスロケーションシステム「西肥バスナビ」導入など、お客様の利便性の向上に資する施策や継続的な設備投資を実施し、路線バス事業を維持継続してまいりました。

しかしながら、近年では少子高齢化や人口減少、コロナ禍以降の生活様式の変化に伴う、移動需要の低迷等の理由により、利用者が大幅に減少し、厳しい事業運営となっております。

また、深刻なバス運転士不足による要員確保へ向けた待遇改善に伴う人件費の増加、燃料費の価格高騰、バス車両の更新、老朽化した営業所施設の改修等、各種費用も増加傾向が見込まれ、厳しい事業環境は続くことが想定されます。

このような状況の中、今後も安全・安心・快適な輸送サービスを提供し、公共交通機関としての使命を果たしていくためには、お客様にはご負担を強いることとなりますが、運賃改定による収支改善が必要と判断し、今般、上限運賃改定認可申請を行ったものです。

2. 申請内容

- | | |
|---------------|---|
| (1)申請日 | 2024年3月26日(火) |
| (2)実施予定日 | 2024年6月1日(土) ※認可後にお知らせいたします |
| (3)対象路線 | 一般路線バス全線
※ただし、市町から運行業務委託を受けるコミュニティバス路線、
新上五島町内の路線及び高速バス(福岡線・長崎線)を除く |
| (4)上限運賃の平均改定率 | 43.8%
なお、多くの区間で上限運賃より低額となるよう、実施運賃は
平均改定率 20%程度 を予定しております。 |

※上限運賃・・・事業の経営に必要な原価に応じて算出されるバス事業者が收受しても良いとされる運賃の上限額

※実施運賃・・・認可が得られた上限運賃の範囲内で実施する、実際にお客様から收受する運賃

(5) 運賃比較表

区分	現行運賃	上限運賃	実施運賃(予定)
初乗り運賃	170 円	220 円	200 円

(6) 主要区間の運賃

区間 (佐世保駅前起点)	片道運賃		区間 (佐世保駅前起点)	片道運賃	
	現行	改定後 (予定)		現行	改定後 (予定)
藤原橋／大宮町	170 円	200 円	佐々バスセンター	550 円	750 円
大和町	200 円	220 円	ハウステンボス	580 円	740 円
桜馬場	230 円	290 円	長畑町	680 円	820 円
もみじが丘	250 円	330 円	吉井	760 円	990 円
大野	280 円	350 円	西海橋東口	840 円	1,000 円
吉岡団地	330 円	400 円	江迎	1,100 円	1,300 円
矢峰	350 円	430 円	嬉野	1,150 円	1,400 円
早岐田子の浦	400 円	480 円	松浦駅前	1,200 円	1,400 円
長崎県立大学	430 円	550 円	長崎空港	1,400 円	1,500 円
花高団地	500 円	610 円	平戸栈橋	1,500 円	1,800 円

※改定後の金額は予定であり、変更する可能性がございます。

(7) 定期旅客運賃

① 通勤定期券の割引率改定

現行	改定	改定内容
35%	30%	割引率を5%引き下げ、通勤定期運賃を改定いたします。

※通学定期券の変更はございません。

② 片道通勤定期券・片道通学定期券の割引率改定

現行	改定	改定内容
往復定期券の50%	往復定期券の40%	割引率を10%引き下げ、片道定期運賃を改定いたします。

③ 通学定期券6ヶ月券の新設

定期運賃算出方法	備考
1か月定期旅客運賃×5ヶ月	但し、「4月～9月」および「10月～3月」の期間限定の定期券となります。

④ 企業定期券6ヶ月券の新設

定期運賃算出方法	備考
1か月定期旅客運賃×6×(1-0.10)	1企業あたりの購入者数や申込方法等も変更いたします。 取り扱い方法等の詳細は、改めてお知らせいたします。

⑤主な定期乗車券の金額

片道運賃		定期旅客運賃			
		通勤1ヶ月		通学1ヶ月	
現行	改定後(予定)	現行	改定後(予定)	現行	改定後(予定)
170円	200円	6,630円	8,400円	5,400円	7,200円
200円	240円	7,800円	10,080円	7,200円	8,640円
250円	300円	9,750円	12,600円	9,000円	10,800円
300円	360円	11,700円	15,120円	10,800円	12,960円
350円	420円	13,650円	17,640円	12,600円	15,120円
400円	480円	15,600円	20,160円	14,400円	17,280円
450円	540円	17,550円	22,680円	16,200円	19,440円
500円	600円	19,500円	25,020円	18,000円	20,160円

※改定後の金額は予定であり、変更する可能性がございます。

3. 輸送人員および収支状況

区分	輸送人員	収支状況
実績年度(2022年度)	11,278千人	△521,092千円

4. これまでの経営合理化状況および今後の取り組み

当社ではこれまでの間、2019年3月佐世保市内バス運行体制一体化をはじめとして、利用状況を踏まえた運行計画の見直しや不採算路線の再編を進める他、また、それに伴う必要な車両台数の見直しによる投資額の削減、エコドライブの推進による燃料費の削減などの取り組みを通じて経営改善に努めてまいりました。

今後も運行計画の適正化や業務の効率化など、全社的な事業改革により生産性の向上に努め、さらなる経営改善を図り事業を継続してまいります。

5. 安全対策への取り組み

当社では、バス事業の最大の使命である「安全」に対して、『安全はすべてに優先する』を行動指針とし、お客様への輸送の安全・安心・快適なサービスを提供しております。

日常的な運転士指導・教育だけでなく、管理者も含め、様々な研修や安全に関する会議、バスジャック対応訓練や災害時想定訓練などソフト面での対策を引き続き実施いたします。また、ハード面においてはドライバー異常時対応システム(EDSS)搭載車両の導入拡大など最新技術も積極的に取り入れ、安全に対する投資を進めてまいります。さらに、健康起因事故防止のため、SAS検査や脳MRI検査等を引き続き実施し、健康管理の徹底を図ります。

6. サービス向上への取り組み

お客様の利便向上策としては、全国共通交通系ICカード「nimoca」、路線バスの位置情報・運行状況、時刻など様々な情報を検索できる「西肥バスナビ」、デジタルサイネージを搭載した「スマートバス停」、販売窓口での各種クレジットカード決済の導入を行っております。

また、満65歳以上の方限定で、当社のバス路線全線が乗り放題のお得な定期券「リフレッシュパス 65」や土日祝日限定の「1日乗車券」、小学生以下のお子様を対象にした夏休みや冬休み期間乗り放題の定期券「キッズパス」の販売など幅広い世代に対応した商品提供にも努めてまいりました。

今後は、MaaSアプリを始め、ICT技術を活用したデジタル乗車券の販売などサービス向上のための施策を積極的に行ってまいります。

7. 今後の社会的課題への対応

今後も、深刻な運転士不足に対応するため、採用強化と定着促進に向けた施策を継続的に行うことにより、安定的な運転士の確保を図り、加えてバス車両の更新、環境対策など様々な課題に対応し、バス路線を維持継続できるよう、努めてまいります。

本件に関するお問い合わせは

西肥自動車株式会社 自動車部計画課 TEL0956-23-2155